

介護職員初任者研修受講に補助金

介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級課程）に補助金が出ることになりました。対象は標茶町在住の受講者約20名で、これにより自己負担額は3万円程度で済みます。（通常6万円～15万円ほどかかります）

平成二十七年
補正予算可決
第三回定例会

主な補正予算（歳出）

- ・ 合併処理浄化槽設置費補助…………… 625万円
- ・ 麻生17線整備事業 …………… 2,100万円
- ・ 道路維持補修工事…………… 3,500万円
- ・ 教員住宅建設工事…………… 1,900万円
- ・ 介護職員初任者研修受講費補助金… 112万8千円

「議会だより」発行

100号に寄せて



標茶町長 池田 裕二

平成4年に創刊号を発刊して以来、今号で100号を迎えられましたこと、誠にめでとございます。

議会だよりは長年にわたり、取材・編集・校正のすべてを議員自らが手掛け、発刊を続けてこられました事に心から敬意を表します。

議会だよりは「議会の仕組みや機能、活動の状況等をお知らせして議会への関心と理解を深めていただく」ことを理念として創刊され、議会や委員会等で審議した町政に係る案件を町民の皆さんにわかりやすくお届けする重要な役割を担ってこられました。これまでに発行された議会だよりを改めて拝見させていただき、ますと、時代の変遷とともに読者であります町民のニーズに的確に対応され、議会の情報公開と説明責任が十分に果たされていると考えております。

創刊100号という節目を契機に、更なる情報公開に努め、充実した広報紙として発行されますことをご期待申し上げます。お祝いの言葉とします。

「議会だより」

100号を迎えて

「議会だより」創刊号が発行されたのは、23年前の1992年（平成4年）5月1日号でした。

地方自治の原点は、「積極的な住民参加による確かな議会政治の推進」であることを強調し、議会の果たすべき役割や、何よりも今、議会で何をしているのかなど議会の活動状況を広く町民のみな様にお知らせすることを目的として、何回もの会議を持ち発行にこぎつけたと聞いています。

100号という節目に当たって町民のみな様と一体となった議会活動の一翼を担う「議会だより」の発行をめざしたいと思います。



「議会だより」創刊号の編集風景